

画像認識装置を利用した成形品の自動外観検査システムの開発

1 概要

今回新規受注した成形品の生産性向上のため外観検査の自動化が必要となった。このため補助金を活用し、保有する画像検査装置の周辺設備を導入する。同時に画像検査装置の基本をメーカーの技術者より学び、今後の製造現場でのDX化に役立てる。

2 実施内容と成果

画像認識装置を利用した成形品の自動外観検査システムを計画に従って開発し導入した。検査対象となる成型品の不良サンプルを作成し、良否判定条件の設定を行い、試行を繰り返すことで、判定時間約1秒、検査時間約5秒で完了できるようになった。これにより当初計画した3,000台/月の生産に対応できる目途が立った。

3 人材育成の取組

画像処理装置導入に際して、画像処理理論、正確な判定方法、判定条件設定等について指導を受け、量産工程で活用できる画像・検査の技術的スキルが獲得できた。



成形現場での使用

